

	意見の要旨の項目	具体的な内容
①	駐車場	<ul style="list-style-type: none"> ・海賊船のあるわんぱくランドに近いところに駐車場がほしい。乳幼児の荷物は多いので、切実な願いです。 ・駐車場を平日は無料にしてほしい。
②	遊具や施設	(遊具) <ul style="list-style-type: none"> ・風の門のすぐ近くか、動物園跡地に、国営讃岐まんのう公園にある屋根つきのふわふわドームが欲しい。 ・わんぱくランドの乳幼児エリアと大型遊具が遠すぎるので、親が兄弟を見守るためにも、大型遊具の近くにも乳幼児エリアを作ってほしい。 ・大型遊具でなくてもいいので、ユニバーサルデザインの遊具がほしい。車椅子の子や障害を持つ子どもも遊べるように。北海道札幌市「藤野むくどり公園」が有名とのことです。 ・夏場に利用できる浅く段差のない幼児対象の水遊び場ができると嬉しい。
		(施設) <ul style="list-style-type: none"> ・トイレに幼児用補助便座が欲しい。赤穂市民体育館には取り外し式の幼児用補助便座が壁にかけてあって、使い勝手がよい。 ・女性トイレにしかオムツ交換台がないので、多目的トイレにもつけてほしい。 ・トイレが倉庫みたいに見えるので、例えば、はばタンとトイレマークを壁に描くなどして、トイレだということがもっとわかるようにしてほしい。 ・新設遊具近くに手洗い場がほしい。(今は小さな水飲み場のみあります) ・新設遊具近くに屋根のあるベンチがもっとほしい。 ・現在は自転車乗り入れ禁止なので、自転車の練習ができる場所がほしい。 ・キャンプ場と遊具が遠いので、遊具近くにデイキャンプができる施設がほしい。 ・赤穂にある城南緑地のうさぎ小屋規模でよいので、動物とふれあえる場所がほしい。
③	園内の移動手段	<ul style="list-style-type: none"> ・園内を自転車で走りたい。 ・園内に貸自転車してほしい。 ・ランドトレインの料金を今の半額程度にしてもらえたら乗る機会が増えると思う。
④	サークルやイベントなどの活動が開催しやすいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・夏場の土日だけでも、わんぱく公園付近にアイスやおにぎりなどの移動販売があると嬉しい。 ・海洋科学館にはいろんな種類の魚がいたり、大きな地球儀があったりして、おもしろい体験ができることを、公園入口でもっと宣伝したらいいと思う。 ・土日ごとにフリマやフェス、様々なサークルの催しに気軽に参加できるよう参加方法を簡単に、またイベント開催告知を分かりやすくしてほしい。

「駐車場が無料になるととても助かる」というのは必ず出る意見です。平日に友達親子を誘って海浜公園で遊びたいけれど駐車場代のことを考えると躊躇してしまう、体を動かすのに最適な場所なので、もし駐車場が平日だけでも無料になれば下校後の一時間だけでも遊ばせに行きたい、という声もありました。

【補記】より年齢の高い子どもたちや保護者の要望・意見

<ul style="list-style-type: none"> ・園内にLUUP（ループ）を入れてほしい。ループとは、スマホひとつで電動キックボードや電動アシスト自転車をシェアできるサービスです。 ・入口の各門が、何門なのかわかりにくいので、ゲートの色を塗るとか表札の字を大きくするとか遠くから見てもわかりやすくしてほしい。部活で集合場所がわかりにくかった経験があるそうです。 ・大きなスケートパークがほしい。スケートパークとは、様々な形状のセクション(造形物)があり、レベルややりたい事に合わせ初心者から上級者までBMX・スケートボード等のライディング(練習)が、子供から大人まで気兼ねなくライディングを楽しめる施設です。 ・池を管理釣り場にしてほしい。 ・音楽フェスとかB級グルメフェスが開催されてほしい。 ・某TV番組を模した園内を用いた隠れんぼ又は警ドロをイベント開催してほしい。 ・小学校高学年以上でも楽しめるような難易度の高いアスレチックがほしい。
--

赤穂は駐車場にお金がかかることは基本ありません。子育て世代、そうでない世代にかかわらず、平日駐車場無料を希望される方が多く、もし実現すれば、毎日のウォーキングに使いたいという高齢の方もいらっしゃいました。

／ うみのあるまち 兵庫県赤穂市 ／

MISAKI

Guide Map

坂越と御崎をつなぐガイドマップ

Have a nice Trip

坂越と御崎をつなぐガイドマップ



**TAKE
FREE**

赤穂御崎

赤穂御崎は瀬戸内海に面し、江戸時代からその風光明媚な景色で知られた地域です。

かつて岩礁「畳岩」上にあった伊和都比売神社は平安時代の書物「延喜式」に記された由緒ある「式内社」で、江戸時代前期に赤穂の塩をつくるためにつくられた製塩労働者の村「三崎新浜村」の鎮守として現在地に遷されました。

1896年には県内初の旅館ができ、観光地としての歩みを始め、1950年に瀬戸内海国立公園指定、1970年に赤穂温泉「よみがえりの湯」が開発されました。現在は「姫神」として縁結びのご利益があるとされる伊和都比売神社や「きらきら坂」を中心にさまざまな店舗ができ、観光客でにぎわう絶景スポットとなっています。

▼ 畳岩 かつての伊和都比売神社跡
干潮時には陸続きになる岩礁



御崎の海岸

赤穂御崎の楽しみ方

1 絶景さんぽ

まずは伊和都比売神社を中心とした海岸沿いへ。海へつながる鳥居と、「きらきら坂」から畳岩周辺は絶景の宝庫。日本の夕陽100選にも選ばれています。

その後は福浦海岸に下りたり、山を登って赤穂御崎灯台周辺からの眺めを楽しむのがおススメ。

2 温泉・体験

「きらきら坂」周辺にはスイーツショップ、カフェ、ガラス工房といったおしゃれな店舗があるほか、塩にまつわる製作体験も楽しめます。

また、絶景露天風呂で有名な赤穂温泉街が周辺にあり、日帰り入浴も可能です(要お問合せ)。

3 歴史文化さんぽ

御崎の旧市街は坂のまち。いたるところに弘法大師像が祀られています。江戸時代に全国最大の塩田地主だった田淵氏の庭園(国名勝、特別公開日あり)とその隣にある「赤穂市立美術工芸館田淵記念館」や赤穂雲火焼の美術館「桃井ミュージアム」でゆったり美術鑑賞するのもよいでしょう。



赤穂御崎の魅力

1 自然の作り出す絶景

赤穂御崎周辺の海岸はゴツゴツした岩盤でできた自然海岸で、その周囲を散策することができます。「畳岩」と呼ばれる岩礁はかつての伊和都比売神社のあった地であり、潮の干潮時には陸つづきになる特別な場所です。

また御崎は「一目三千本」と呼ばれる桜の名所であるとともに「日本の夕陽100選」に選定されており、絶景を楽しむことができます。



畳岩からの夕陽

2 赤穂温泉

「よみがえりの湯」と呼ばれ、特に治療目的に使用される療養泉(塩化物強塩低温泉)として、皮膚乾燥症、切り傷、冷え性、末梢循環障害、うつ状態(浴用)に効果があるとされています。

赤穂温泉の特徴は、多くの旅館に「絶景露天風呂」があること。瀬戸内海と一体となったオーシャンビューは、多くのリピーターを呼んでいます。



銀波荘 天海の湯



御崎ガラス舎

体験のできるガラス工房。さまざまなアーティストの展示販売も行っています。



Dot Gramping 赤穂
グランピングとワーケーション施設としてオープンした瀬戸内海を望む宿泊施設。



御崎は日本のナポリ!!

Scio'sciaoの
ジェラート

海と坂との
パフェ

楽しみが
いっぱいある~!

きらきら坂でぼくを
みつけられるかな?

きらきら坂

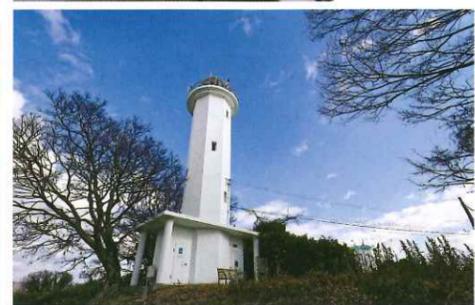
「さくらぐみ」のオーナーが名付け親。様々な店舗が並びます。地面のタイルにハートマークが隠されているので探してみても?



MISAKI MAP



桃井ミュージアム
「幻の焼き物」と呼ばれた赤穂雲火焼の美術館。赤穂織通展示のほか、たくさんの水琴窟があることでも有名。



赤穂御崎灯台
赤穂御崎のシンボル。今も現役です。



兵庫県立赤穂海浜公園・塩の国
全国最大の復元塩田。塩づくり体験ができます。





しあわせなより道



紡木 (つむぎ)



坂利太 (サリータ)



旧坂越浦会所

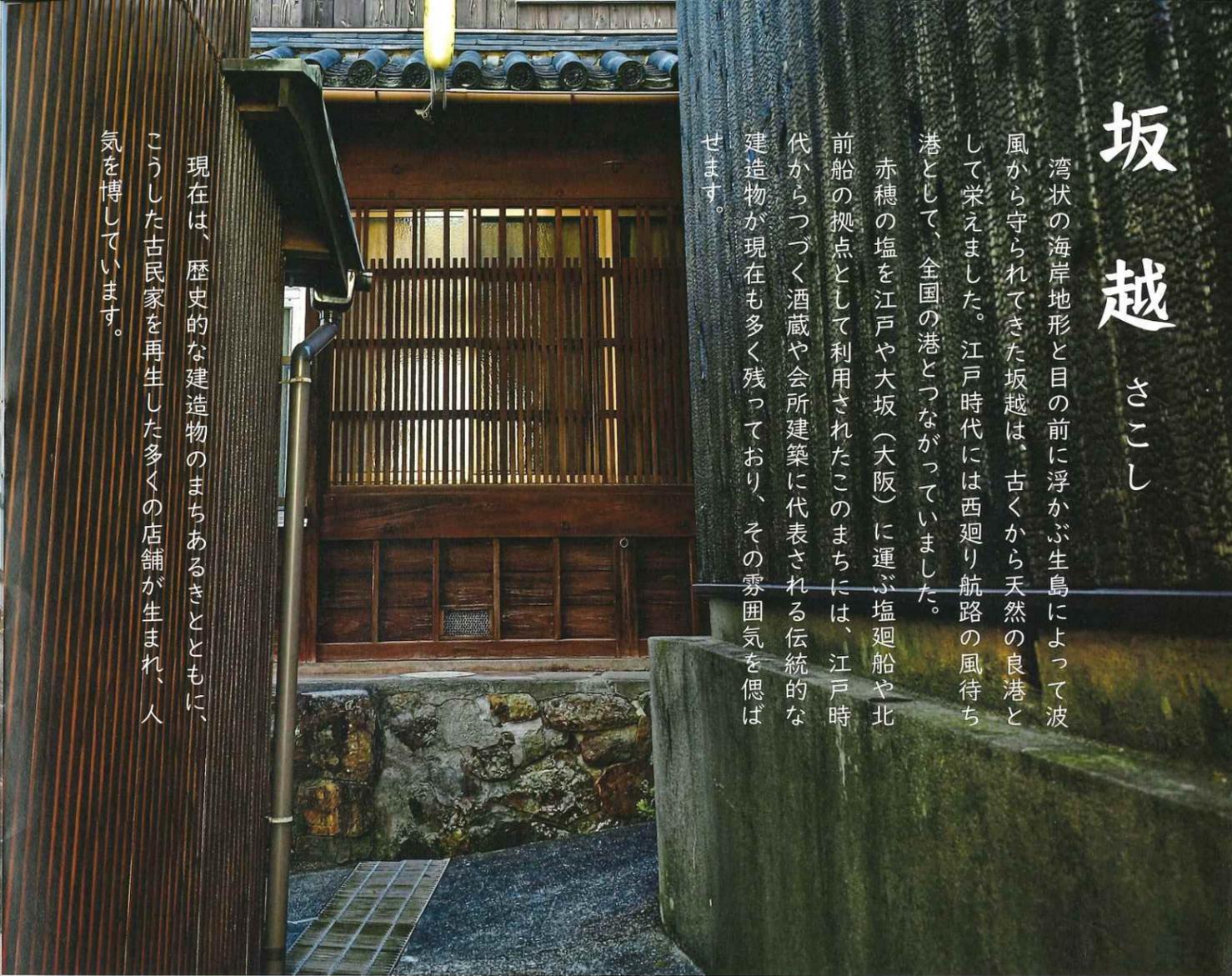


坂越

さこし

湾状の海岸地形と目の前に浮かぶ生島によって波風から守られてきた坂越は、古くから天然の良港として栄えました。江戸時代には西廻り航路の風待ち港として、全国の港とつながっていました。

赤穂の塩を江戸や大坂（大阪）に運ぶ塩廻船や北前船の拠点として利用されたこのまちには、江戸時代からつづく酒蔵や会所建築に代表される伝統的な建造物が現在も多く残っており、その雰囲気を感じさせます。



現在は、歴史的な建造物のまちあるきとともに、こうした古民家を再生した多くの店舗が生まれ、人を博しています。

坂越の魅力

1 自然景観と歴史・伝承

坂越湾に浮かぶ生島は、その樹林が国の天然記念物であるとともに瀬戸内海国立公園特別保護区に指定されており、背後にある宝珠山の頂上からの眺めは素晴らしいものです。

また坂越のまちなみは、瀬戸内海と千種川とを結ぶ「大道」沿いに広がっているのが特徴です。その背後にはすぐ山が迫っており、山麓には秦河勝を祭神とする大避神社が、また中腹には中世山岳寺院の流れをくむ妙見寺があり、古くからつづくまちの景観を彷彿とさせます。

また秦河勝を祭神とする大避神社で10月に行われる秋祭り「坂越の船祭」は、二艘の手漕ぎ船（權伝馬）が九艘の船を引っ張り、生島にある御旅所へ神輿を運ぶ祭礼であり、国の重要無形民俗文化財に指定されています。

2 坂越の牡蠣

※シーズンは12〜3月です。

1972年、播磨灘ではじめて養殖を開始した坂越の牡蠣は、「一年牡蠣」と呼ばれ、一年で大きくなるのが特徴で、加熱しても縮まず、味が濃厚かつ癖がないことから、現在ではブランド牡蠣として知られています。



大避神社



奥藤商事(株)



坂越の牡蠣

坂越の楽しみ方

1 まちあるき

「大道」沿いには、寛文年間に建てられたとされる奥藤家や、江戸後期の建築「旧坂越浦会所」(市指定文化財)、銀行を改修してきた情報拠点「坂越まち並み館」など数多くの歴史的建造物があるほか、美しい路地に出会えます。こうした建造物の近くにはスイーツやカフェ、雑貨屋等が立ち並び、歴史見学とともに楽しみの一つとなっています。

2 山・海さんぽ

まちあるきが終われば、宝珠山麓の大避神社へ。養和元(1182)年の古文書に登場し秦河勝を祀る由緒ある神社で、境内では江戸時代の船絵馬や祭礼用和船なども見学できます。さらに山を登ると、桜の名所、展望広場(坂越浦城跡)と「船岡園」を経て妙見寺に到着します。境内の妙見寺観音堂(市指定文化財)からの絶景は、山登りの疲れを癒してくれるでしょう。周囲には、八十八ヶ所石仏が点在し、ぐるり巡って絶景の山頂を目指すこともできます。山から下りたら次は海へ。風光明媚な砂浜海岸と、坂越湾に浮かぶ生島を眺め、ゆったりとした気分になることができます。

3 坂越の牡蠣

坂越東部の「海の駅」周辺では、牡蠣の水揚げ風景を楽しめます。また牡蠣の直売があるほか、その場で魚介類を焼いて食べることもできます。



坂越の船祭



妙見寺観音堂からの風景

＼ うみのあるまち 兵庫県赤穂市 ／

SAKOSHI Guide Map

坂越と御崎をつなぐガイドマップ

Have a nice Trip

坂越と御崎をつなぐガイドマップ

TAKE
FREE